

SS-Lectur スマートポリマー講座

平成28年7月20日(水) 前橋女子高校・会議室

国立開発研究法人物質・材料研究機構から荏原充宏先生をお招きし、「人が想像できることは必ず実現できる～スマポで描く未来医療～」を演題として、講演をいただきました。

先生は、「スマートポリマー」という高分子化合物を用い、「貼るがん治療」、「腕時計型透析システム」などの開発を手がけています。先生のモットーとしては、「誰でもどこでも使える医療材料の開発」であり、仮に最先端の医療技術が実用化されたとしても、それが簡単に、安価で使えなければ意味がない。という信念のもと、研究を行っているとのことでした。先生は、常にスケッチブックを傍らに置き、ひらめいたことはすぐにスケッチすることを心がけており、それが仮に現実離れしていたとしても、「人が想像できることは必ず実現できる」と信じ、スマートポリマーを用いて新しい医療機器の開発を行っており、現在まで数々のメディアでその業績が取り上げられています。

「スマートポリマー」という材料を用いて、汎用化できる夢の医療を追い求めている先生の姿に感銘を覚えました。



真剣に講義を聴く



積極的に講義に参加



実物に触れる



スマートポリマー（形状記憶）を体験